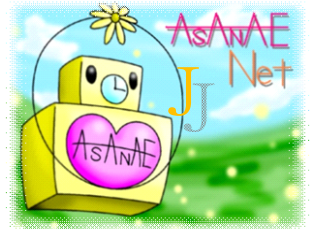


あさなえJネットNEWS

光市立浅江中学校コミュニティ・スクールだより

令和2年度 第7号（令和3年3月10日発行）



あさなえJネット
マスコットキャラクター「つながりん」

感謝の集い

「あさなえ 如月（きさらぎ）の夕べ会」

2月15日（月）16時30分から、「感謝の集い『あさなえ如月の夕べ会』」を開催しました。この会は、日頃から浅江中学校をさまざまな面で支えてくださっている地域の方々に感謝の気持ちを伝えるとともに、地域の方々の支援による活動の成果を紹介することがねらいです。当日は、約40名の地域の方々が本校「多目的ホール」に集まってくださいました。

1年生は代表者2名による「地域の方への感謝の作文」、2年生は「あさなえJネットの各部会からの活動報告と地域の方への感謝」、3年生は「今年度の学校行事に関する報告と地域の方への感謝」、あさなえ学級の生徒たちは「あさなえワークス（職場体験学習）やサツマイモの栽培に関する報告と地域の方への感謝」などを、それぞれ参加された地域の方にお伝えしました。また、私たち教職員は、弾き語りや歌のプレゼントで、感謝の気持ちをお伝えしました。

今年度は感染症対策の観点から、発表者が立つスペースの前に透明のビニールを設置したり、歓談の時間を中止にしたりしました。それでも、会自体は終始笑顔で和やかに進み、とても良い会となりました。

ご参加いただいた地域の方々からは、「生徒たちが『気づき・考え・行動する』を実践していて感動している。」「浅江を離れても活躍できる人になってほしい。」などの、あたたかくありがたいお言葉をいただきました。



あさなえ学級生徒による発表



地域の方々からの感想



教員による弾き語り



1年生の発表の様子



2年生の発表の様子



3年生の発表の様子

第4回あさなえJネット企画推進委員会

3月2日（火）に、第4回企画推進委員会を開催しました。今回は、「学校・地域連携カリキュラム」をふまえた各プランの振り返りと整理を行いました。部会別協議では、最初「学校・地域連携カリキュラム」の見直しという慣れない作業に、とまどいの色が見られましたが、時間が経つにつれて議論が白熱していきました。「ああでもない、こうでもない」と笑顔を交えながら検討されている様子を見てみると、地域・保護者・卒業生・小学校教職員等多くの方が、中学校の学校運営に携わっているのだという実感が湧きました。

部会別協議会後に行われた各部会からの報告では、建設的な意見が多く出されました。また、2人の高校生委員も自分自身の中学校での経験をふまえた意見・感想を堂々述べていました。お陰様で、次年度につながる充実した話し合いができました。今回出された意見は、3月23日（火）に行われる学校運営協議会で協議題として取り上げられる予定です。



学力向上部会



体力づくり部会



心の教育部会

第6回 あさなえほっぴ

1月20日「子どものより良い成長にむけて」というテーマで、第6回あさなえほっぴ（最終回）を開催しました。今回は、光市教育委員会人権教育課 社会教育主事 小田 章 様、本校生徒指導主任 宮内 秀一郎 教諭による講話から、思春期の子どもへの関わり方、子どものより良い成長に向けて心がけておきたいことなどを学びました。今年度最後のあさなえほっぴも充実したものになりました。



参加者の感想

- ・つい感情的に叱ることが多くなりがちなのですが、そこをぐっとがまんして落ち着いて話すことができたらいいなと思いました。長子が思春期で、思い悩むこともよくあるので、今日はいいお話を聞く機会をいただいてありがとうございました。
- ・たいへんためになりました。6秒待つのは聞いたことがありますが、その場になるとなかなか。いつも大声でどなっているので、すでにかなり脳にダメージが……。アンガーマネジメントを常に頭の中に入れて、実践しようと思います。